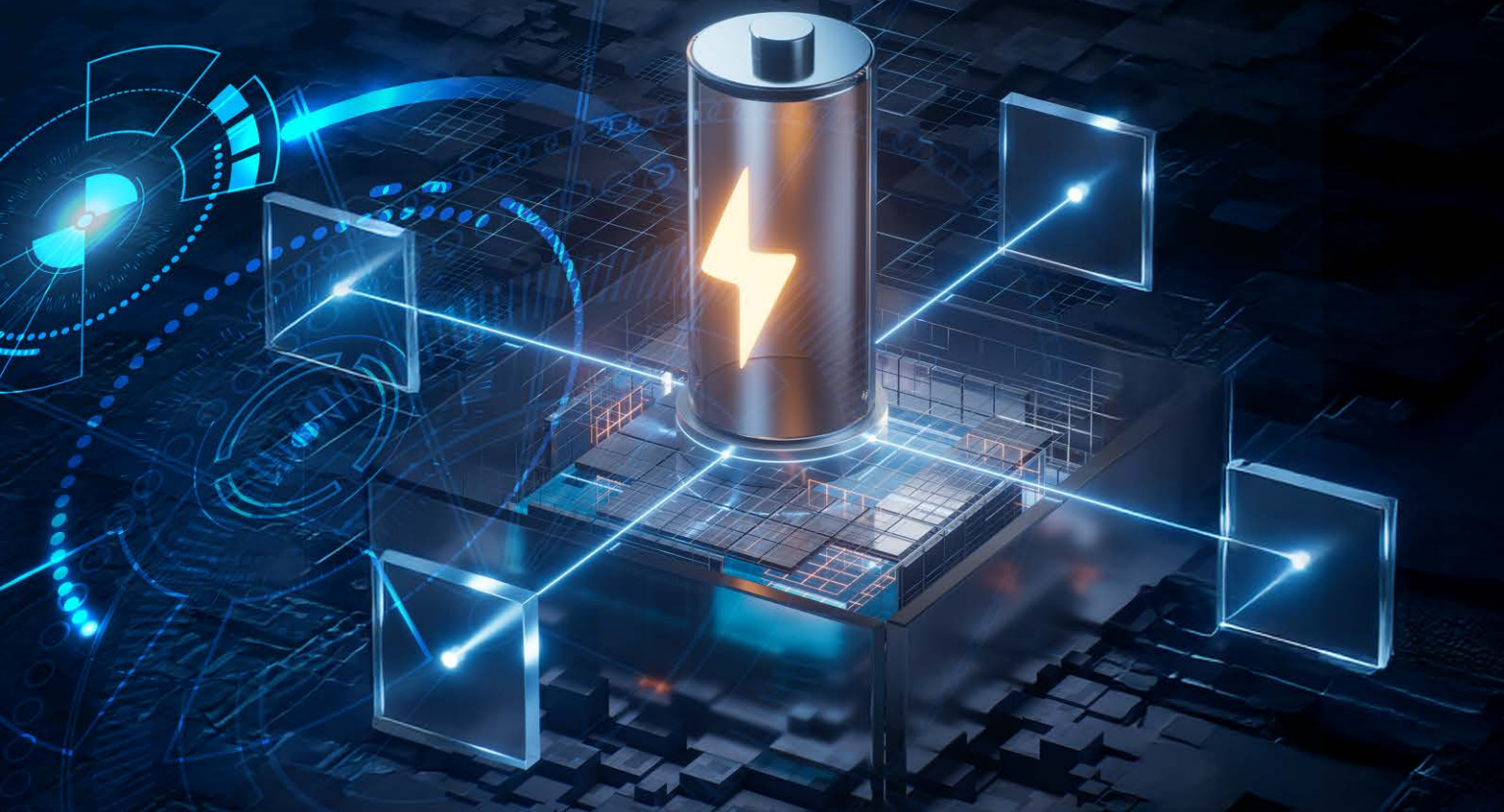


あいち次世代バッテリー 推進コンソーシアム

活発な研究・技術開発を通じた電池イノベーションの創出



設立の趣旨

カーボンニュートラル時代を切り拓くキー技術、次世代バッテリー。
蓄電池産業の世界的成長(2050年には約100兆円市場と推定)を見据え、
愛知県では、EV・産業用バッテリーの高い需要と、材料技術に優れた
地域の強みを生かし、産学行政連携のプラットフォーム「あいち次世代バッテリー
推進コンソーシアム」を、2024年12月に設立しました。

目標

セラミックス等の地域の強みを生かした活発な研究・技術開発
による電池イノベーションの創出を図る

当面の重点分野

- (1) セラミックスの集積を生かした次世代バッテリー
「酸化物型全固体電池」の開発加速化支援
- (2) 次世代電池や既存二次電池(※)の技術革新のための
産学官共同研究開発チームの組成支援
- (3) 知の拠点あいち(豊田市)に電池開発研究・評価の
人・モノ・情報が集まる拠点化の検討

※リチウムイオン電池、酸化物を用いた固体電池等

コンソーシアムの体制

会長:愛知県知事 大村秀章

アドバイザーボード

大学・研究機関等

名古屋大学 / 東京都立大学 / (国研)物質・材料研究機構 /
(一財)電気安全環境研究所

企業

(株)デンソー / トヨタ自動車(株) / 日本ガイシ(株) /
日本特殊陶業(株) / パナソニックエナジー(株) / 古河電池(株)

アナリスト

デロイトトーマツコンサルティング(同)

行政

愛知県 / 中部経済産業局

会員

- 電池を製造開発(※)する(に関心のある)企業
- 大学、研究機関等
- 電池の利活用に関心のある企業や団体等
- 電池の取組を支援する企業、国、自治体等

※電池の原料・部材、設備、評価・分析を含む

3つの柱に沿って幅広い取組を展開

3つの柱 ①



研究・実証の取組

共同研究の組成支援

会員が参加可能な「オープンな場」から、個別の事業プロジェクトを検討する「クローズドな場」へ繋がる仕組みを作り、産学/産官/産学官が手を組む具体的なプロジェクトを創出。

オープンな場での 情報収集・提供

- ・特定テーマに関するセミナーの開催
- ・大学・企業等のシーズ・ニーズの収集

マッチング

- ・マッチング交流会の開催
- ・事務局によるプッシュ型
コーディネート

クローズドな場での 共同研究準備

- ・ワーキンググループの組成
- ・試作品製作等への財政的支援

具体的プロジェクトへ

- ・競争的資金の獲得
- ・民間ベースでの実施

競争的資金の獲得・活用支援

知の拠点あいち重点研究プロジェクト

本県産業が抱える主要な技術的課題を解決する、産学行政連携の研究開発プロジェクトを支援

新あいち創造研究開発補助金

企業等が実施する、次世代成長分野等における研究開発・実証実験を支援

あいちシンクロtron光センターでの電池開発用ビームライン整備

次世代電池の研究開発を目的としたビームラインの整備を検討。ニッケル、コバルト、マンガ、硫黄、リンなど、電池を構成する幅広い元素の、同時・同環境での分析が可能に。



あいちシンクロtron光センター

3つの柱 ②



人材育成の取組

高校生バッテリーコンテスト(仮称)の開催

高校生による参加チームが、バッテリーに関する知識や技術を学びながら、約4か月かけて電池の自作に取り組み、その性能を競う競技会。バッテリー利活用・開発人材等の育成を目指す。

小中学生向け電池イベントの開催

バッテリーへの興味・関心を育むため、バッテリーに関する工作教室や科学実験ショーなどを実施。

手づくり乾電池教室の開催

(一社)電池工業会と連携し、電池の正しい理解増進と関心向上を図る体験イベントを開催。



乾電池教室【(一社)電池工業会提供】

「電池討論会」等の全国レベルのイベント開催

電池分野における世界最大級の学会「電池討論会(主催:(公社)電気化学会 電池技術委員会)」の愛知県開催に合わせ、会員の参加を支援。

3つの柱 ③



研究・実証・ 製造拠点等集積 の取組

展示会「BATTERY JAPAN」への出展支援

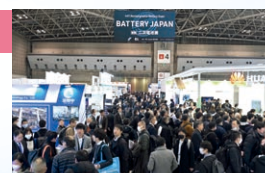
世界最大級のバッテリー展示会「BATTERY JAPAN 国際二次電池展」に会員と共同出展。

新規参入企業向け電池ビジネスセミナーの開催

(一社)電池サプライチェーン協議会(BASC)との共催により、最新ビジネス動向や部材/設備ニーズ等をレクチャーするセミナーを開催。



電池ビジネスセミナー【BASC提供】



BATTERY JAPAN【RX Japan(株)提供】

セミナー・マッチング交流会の開催

研究開発や新規参入等のヒントとなる情報提供を目的に、先進開発状況や業界動向に関するセミナーを開催。また、会員間のマッチングに向けた交流会を開催。

ワーキンググループの設置

特定分野の研究開発・技術開発促進に向けて、限定したメンバーにより協議を進める、ワーキンググループを組成する。



第1回セミナー

全ての柱に関わる 会員向けの取組

